

しんきんネットワークを活用した集客活動

当金庫は、4月1日に「はちしん誘客推進チーム」[9名(男性5名、女性4名)]を設置し、①全国の信用金庫に来訪案内文書の送付など当地PRの実施 ②来訪金庫の旅行日程等の把握③来訪当日の歓送迎、案内の実施 ④郡上おどり日程表の作成 ⑤役職員による誘客(親戚・友人等)活動の推進を行っております。

6月には地元のPRを兼ねたオリジナルの「郡上おどり日程表」と写真集「奥美濃・郡上 きっと誰かに伝えたい風景」を、案内文書とともに全国279金庫に郵送、また、同月に昨年に引き続き業界紙に当地域のPR広告を掲載し知名度の向上に努めました。効を奏したか、A信金(東海地区)、B信金(関西地区)、C信金(首都圏)の3金庫が「年金友の会」旅行で計2,450人、A信金(東海地区)は役職員旅行で112人の方々が来訪されました。なお、今年度の誘客活動実績は目標2,000人に対して、9月末現在で3,968人となりました。



郡上地域活性化協議会

当金庫は本協議会の事務局として地域活性化に係る各種活動を行っております。

4月18日に郡上市内の2カ所に「サクラ」「モミジ」「シバザクラ」等を植樹しました。植樹事業は今年で5年目となり市内5カ所にのべ9回実施しています。

本年度は、内閣府が募集した「地方の元気再生事業」に、昨年に引き続き応募したところ継続事業として採択され、7月2日より以下の4つの事業を展開し、22年度以降に採算性を確保しつつ持続可能なモデル事業として確立するために取組を行っています。

～「郡上 長良川源流域 森と川の恵み 集落再生 実証事業」～

【事業内容】

- 取組①「DECOハウス事業モデルの確立」
地元産材を利用した低価格でコンパクトなコテージハウスの販売
- 取組②「里山再生 棚田を活かした都市農村交流」
体験交流農園の試験開設
(市内小学生および都市住民を対象に交流活動を実施)
- 取組③「奥美濃郡上・とっておきの味と旅の魅力づくり」
着地型観光の試験的取組とキジ料理のPR
- 取組④「産業情報センター・資源活用サービス発信事業」
地域情報の収集・整理・発信、ウォーキングガイド集の作成



郡上ビジネスクラブ

当金庫は、郡上地域の若手経営者をメンバーとした「郡上ビジネスクラブ」の事務局としてお手伝いしております。当クラブは平成16年に設立後、今年度で6年目を迎え現在30名のメンバーで構成しています。

今年度は、9月17日・18日に石川県七尾市に本店を置く、のと共栄信用金庫の「のとしんビジネスクラブ」との交流会を開催しました。

17日は、「のとしんビジネスクラブ」のメンバー11名および事務局2名の合計13名をお迎えし、食品サンプル製造会社の企業訪問および意見交換会を行いました。企業訪問では、同社社長から沿革や商品説明等を受け、工場見学後食品サンプルの製造体験をしました。意見交換会では、各クラブの代表者がそれぞれ製造業、建設業、観光サービス業の現状や課題を発表し、活発に質疑応答が行われました。

また、翌18日には、八幡町内の散策後、大和町の古今伝授の里フィールドミュージアムを訪問し、「明建(妙見)神社」や「東氏記念館」等を見学しました。

他地域のビジネスクラブとの交流会は、今回が初めてであり、お互いのビジネスチャンスに繋がるきっかけとなり、将来のビジネスマッチングに向けた希望が持てる交流会となりました。

